

any

ars nova yamaguchi

「エニー」

Spring 2022

APR.-JUN.

119



アンデルセンも
びっくり!?

特集

to R mansion 「にんぎょひめ」



特集

03 アンデルセンも
びっくり!?
to R mansion 「にんぎょひめ」

08 any 通信

- ◎アーティストボイス 玉川奈々福 (浪曲師)
- ◎お先に試写しました 「グレート・インディアン・キッチン」(監督:ジョー・ペービ)
- ◎読書の窓 井上荒野『キャベツ炒めに捧ぐ』
- ◎MY TOOL 「癒しグッズ」川瀬さつき(山口市市民会館 職員)
- ◎ふりかえり any any vol.103

ピックアップイベント

10 山口情報芸術センター
日仏共同製作 新作舞台作品
東芋×ヨルグ・ミュラー「もつれる水滴」
アニメーション表現と現代サーカスの融合

石若駿+YCAM 新作ライブパフォーマンス
「Echoes for unknown egos—発現しあう響きたち」
稀代の打楽器奏者が自らの音の「遺伝子」と共演

中原中也記念館
企画展I 中也の住んだ町——幼少期
中国や広島、金沢などで幼年期を過ごした中也

山口市民会館
ピアノカの魔術師
心躍る音楽の魔法

小曾根真 featuring No Name Horses THE BEST
2022年、小曾根真の現在地

13 串田和美 独り芝居「月夜のファウスト」

14 イベントカレンダー 4~6月

INFORMATION

アンデルセンも
びっくり!?



特集
to R mansion
「にんぎょひめ」

p. 2~7 舞台写真 photo: Chiye NAMEGA!

パントマイムやダンス、マジック、影絵など様々な身体表現(フィジカルシアター)を駆使したパフォーマンスで世界中で大人気のカンパニー to R mansion が山口にやって来る!
今回、to R mansion が届けてくれるのは、アンデルセン原作の「にんぎょひめ」のおはなし。
だけど、この舞台はひとあじ違う! 日本では to R mansion にしか実現できない照明技術“テアトル・ノアール”を使って海の中の世界を美しくポップに描いた、ユーモアたっぷり、不思議がいっぱいの物語になっています。
アンデルセンもびっくりのこの舞台の魅力を、
にんぎょひめを演じる to R mansion の上ノ空はなびさん、野崎夏世さんのお二人と、
王子役で出演される、ダンサーの藤田善宏さんに教えていただきました。

世界中の老若男女に 自分たちの フィジカルシアターを 届けよう

まずは“to R mansion”について教えてください。

上ノ空 to R mansionは、劇場に来るお客さまだけではなく、赤ちゃんやお年寄り、通りすがりの方たちにも、身体を使った表現であるフィジカルシアターを楽しんでもらいたくて、大道芸をやってみようと、上ノ空はなびと野崎夏世、丸本すばじろうの3名で始めたカンパニーです。学校など色んな場所に出向いて行って、みてもらおうというのが基本で、世界中の老若男女に自分たちのフィジカルシアターを届けようという思いがあって、2007年に結成しました。

野崎 フランスの演劇学校に留学していたのですが、その帰国時期と、上ノ空が小学校の先生を辞めて東京に上京した時期が同じで、たまたま家が近所だったのもあり、イベントで一緒になったときの帰り道に、色々話をしていたら意気投合して2人で始めよう…そのあとすぐに丸本すばじろうも参加して、という感じです。

to R mansion (トゥーアールマンション)

上ノ空はなび(写真下)、野崎夏世(写真右)、丸本すばじろう(写真左)の3名がメインに活動をおこなうパフォーマンスカンパニー。パントマイムやダンス、影絵やマジックなど様々な表現と、日本で唯一彼らにしか実現できない“テアトル・ノアール”という照明と闇のしかけを使って見たことのない舞台空間を作り出す。劇場、イベント、学校文化鑑賞会など舞台から野外まで、場所や対象年齢に応じて作品を創作、上演する。また、世界各国の演劇祭やストリートフェスティバルに参加し、国内外で高い評価を得ている。



上ノ空 丸本すばじろうは子どもたちのカリスマと言われてます。子どもたちを巻き込んでパフォーマンスをするのがめちゃくちゃ得意で、事前に何も決まっていなくても即興で30分以上ずっと子どもたち相手にやられてられる逸材です(笑)。

今回の「にんぎょひめ」について教えてください。

野崎 アンデルセン原作の「にんぎょひめ」のお話は、誰もが知っている童話だと思いますが、設定が少し違って、にんぎょひめは姉妹で、しかも姉は上半身が魚、下半身が人間の“半魚人”という設定です。脚本は“ゴジゲン”という劇団の目次立樹さんに、監修を同じくゴジゲンの松居大悟さんにさせていただきました。

上ノ空 ゴジゲンは、友人の知り合いだったので、紹介してもらいました。ゴジゲンの舞台を観させていただいたとき、とてもおもしろかったので、最初はto R mansionの別の舞台作品に出演していただき、次に「にんぎょひめ」の脚本もお願ひしたところ書いていただけになったのです。

にんぎょひめが 姉妹という設定は すごく気に入っています。

脚本を実際に目にしたときの印象はどうだったのでしょうか？

上ノ空 まず、にんぎょひめが姉妹の設定はすごくおもしろいなと思いました。上半身が魚の姉と下半身が魚の妹。これは目次さんのアイデアで、その設定を私たちがすごく気に入っています。そこは絶対に生かしていこうと最初から決めて、作品を作っていました。その方がコメディ要素もすごく取り入れやすいので。それから今回の「にんぎょひめ」は美しい人魚と醜い人魚という“美醜”のようなものが隠れたテーマにあって、美しい見た目の妹と、醜い(とは本人は気づいていないのですが)姉のほうが王子様に恋をする

という話になっていて、そのおもしろさもあります。

野崎 お姉ちゃんが一途に王子様を追いかけていくのだけれども、王子様となかなかうまくはいかない、けれど最後は…。これ以上はネタバレになるので言えませんが(笑)。恋する姿は滑稽でもあり、でも人間のピュアな部分を美しく感じることもできる、そういう素敵な脚本だなと思いました。

「にんぎょひめ」には、藤田善宏さんなどto R mansion以外のメンバーも出演されますね？

上ノ空 外部からもたくさんのパフォーマーに出演してもらっています。ただ、藤田善宏さんに王子役をやっていただくのは先に決まっていたのですが、そのほかのメンバーに関しては、脚本どおりに役を割り振ったわけではなく、例えば、脚本にあった魔女や亀の大臣の役は実際にはやらずに人形に置き変えとか、逆に脚本にはなかった「ばあや」という役が増えたり(笑)。出演するみんなでひとつの作品をクリエイションしていくスタイルなので、そこはお互いにアイデアを出し合って、よりおもしろい表現方法を模索していきました。その結果、役まで変わっちゃいましたが(笑)。

藤田さんが王子役というのは脚本の段階で決まっていたのですか？

野崎 脚本がまだない段階から決まっていました。藤田さんは、体の使い方や表現力も素晴らしいですし、存在感がすごくポップで素敵だったので、「王子役はこの人しかいない!」と。私たちの「にんぎょひめ」もいわゆるドストレートな話というよりは、コミカルな雰囲気があるので、その雰囲気に藤田さんの世界観がぴったり合うなど。なので、「王子は藤田さんに」という一択しかありませんでした(笑)。

藤田 僕は、びっくりしましたよ。バレエの公演などでは基本的に、道化とかシンデレラの継母とか、何かしらちょっと癖のある役をやるが多かったので、お話を聞いたときは、「えっ!? 王子!?!」と思いま

した。でも、to Rさんがされているフィジカルシアター、いわゆるダンスではない作品にお誘いいただけたというのは内心嬉しかったですね。僕はダンスを主体に活動していますが、自身のカンパニーでも身体表現を使った台詞のない物語の舞台作品を作っているので、物語性のあるものにどうダンスを落とし込むか考えるのは割と得意なんです。そういった普段の活動と、この「にんぎょひめ」は親和性が高いだろうなと感じて、快くお引き受けしました。

笑いを誘うシーンも用意されている、コメディタッチな作品になっていますね。

上ノ空 はい。藤田さんも稽古場で積極的に自ら笑いを生み出してくださっていて(笑)。本番を重ねるにつれ、どんどん笑いも増していっています(笑)。

藤田 いやいや(笑)。でも、手ごたえつかんだら、ぐっと押すよね。笑いがあつたり感動があつたり、波があつたほうが絶対におもしろいので。

藤田善宏 FUJITA Yoshihiro (CAT-A-TAC / コンドルズ)

振付家・演出家・ダンサー・デザイナー。第72回文化庁芸術祭舞踊部門新人賞受賞。福井国体開会式典演技振付総合監修。身体表現と道具を駆使した三世代間で楽しめる台詞のないダンス劇や異ジャンルとのコラボが得意。石見神楽など伝統芸能とのコラボ、児童演劇・幼児教育教材の監修、障がい者向けWSなど多様性を重視した活動にも力をいれる。小栗旬やジャニーズJr主演舞台、TEAM NACS、山田洋次監督演出舞台、NHK教育番組他、振演出演ステージ多数。



photo: 阿部章仁

観覧券
聴いた
みんな
の！
◎手紙から人となり伝わりおもしろい。 (50代女性 テーマ展示「君に会いたい」より)
◎俳優さんというのはなんと素晴らしい職業だろうと思いました。 (50代女性 近藤芳正 Solo Work「ナイフ」より)
◎かぞくとみれてよかったです。 (10歳未満 オペラシアターこんにやく座「森は生きている」より)
◎自分の知識ではたどり着けない意見なども飛び出しておもしろかった。 (映画を2回観る会)より)

みんなの力をかけあわせて 海の中を表現する

「にんぎょひめ」で描かれる“海の中の世界”を表現するのに苦勞されたり、工夫されたことはありますか？

藤田 相手の人を持ち上げる“リフト”という技法は、人がふわっと浮いている状態を作るには有効だと思いました。一人でずっと(手足をバタバタさせて)泳ぐよりも、みんなの力をかけあわせて表現する方がいい。to Rさんは、マンパワーで身体を使ってどうにかみんなで表現をやり切る人たち。CGや映像にばかり頼るのではなく、ものを使うにしても、割とその辺にあるものを使って表現しきっちゃう。そこが僕も大好きなので、みなさんと一緒にやっていて非常に楽しいし、おもしろいです。

上ノ空 もともとパントマイムのなかに水の動きというのが結構あって、その技法を生かしながらみんなで海の世界を表現しています。また、海の底の深くて、どんどん暗くなっていく様子は、“テアトル・ノアール”という照明技術を使うことで表現できているのではないかと思います。そういう意味では、照明の効果を使って魚たちの動きをどう表現するかは、かなり研究しました。

野崎 “海の中”と一口にいても、いくつものシーンがあるので色々な見せ方を工夫しています。深い海の部分、あるいは海の水面がきらめいている様子、海の中をお魚や色々な生物が自由に泳ぎまわる、といったそれぞれの表現によって、ものを使うのか、光で工夫するのか、または身体を使ってみせていくのか、シーンごとに使い分けています。ぜひその違いにも注目して楽しんでいただきたいと思います。

先ほどお話に出た照明技術のテアトル・ノアールについて教えてください。

上ノ空 いま日本では私たち(to R mansion)しか実現できない照明技術で、フランスのカンパニーである“フィリップ・ジャンティ”の照明の方に教えてもらいました。フランスではメジャーとまでは言わ

ないけれど、割と取り入れられている手法です。ざっくりいうと舞台の背景に闇のカーテンを作り出す、そんなイメージです。普通、照明というと光を当てて舞台を明るく照らすことを想像しますが、テアトル・ノアールは光を当てて逆に闇を作るという考え方です。ここで使っているのは特別な機材というわけではなく、いわゆる昔からあるものを発想を転換して使っている、という感じです。

野崎 テアトル・ノアールの演出も同時に考えながら作品を作っていたので、そのシーンはずねに稽古場が真っ暗な中でやっていました(笑)。

藤田 「こうなるよ」と聞いていたので、ある程度は頭の中で想像していたのですが、いざ目の前にして見てみるとびっくりしますね。ものや人が本当に浮いているように感じますし、不思議です。でも、実際にちょうどよい場所に光を当てないとちゃんと浮いているようには見えなくて。影ができてしまうと、お客さんにうまく伝わらないし、その微調整というのは非常に難しかったですね。あとラインがあってそこからちょっとでも出ちゃうと全部丸見えになっちゃうし、引きすぎると全然見えないし…。その調整はやっていてとても繊細な作業だなと感じました。その感覚をキャスト全員が把握・共有しないと「これは大変だぞ」と。だから、やっていて「すごいことやっているな」とも思うし、同時に「これは絶対におもしろいことになるぞ」と思いました。

今回の「にんぎょひめ」はどういったところに注目して観てほしいですか？

上ノ空 さっきもお伝えしたように、王子と人魚姫の姉妹たちの純粋な気持ちを描いた物語とともに、やっぱり海の表現もあわせて楽しんでもらえたらと思います。

藤田 うーん、「愛」じゃないですかね？ 姉妹の間の愛もあるし、王子との愛もあるし、亀の大臣や、ばあやが誰かを思う愛もある。何かしらの「愛」があふれている舞台だと思います。

上ノ空&野崎 いいこと言う～。

藤田 でしょ？(笑)

舞台に 闇のカーテンを作り出す テアトル・ノアール



誰もが 舞台を観られるように なってほしい

この作品は年齢制限をもうけていませんよね。小さいお子さんも観に来られていますか？

上ノ空 そうですね。赤ちゃんも多くはないですが、何人来てくれています。最初の段階で「赤ちゃんたちは泣くのが仕事だから、赤ちゃんが泣いても『いい仕事したね』と思ってね」とか「もし赤ちゃんが泣いちゃったら、お母さんは気分転換に会場の外に出てもいいし、横に立って歩いてもらってもいいからね」とアナウンスしています。社会全体がみんなと一緒に舞台を観る、誰かを排除したりすることなく、誰もが舞台を観られるようになってほしいという思いがあるので、誰でも入れる作品になっています。

野崎 おばあちゃん、お母さん、お孫さんの三世代で見に来ました、という方も多くいらっしゃっています。おじいさん、おばあさんからも「心に残りました」とか、お母さんたちからも「子どもたちが喜ぶ声がきけて、一緒に楽しむことができました」とか、「うちの子は生まれて初めて劇場で涙を流しました」とか、アンケートに書いてくださっていて、幅広い世代の方に来ていただいているんだなと感じています。それぞれの世代でそれぞれの楽しみ方があるんだなということも、鑑賞者の声から教えていただいています。ぜひ、たくさんの山口のお客様に来ていただきたいです。

藤田 山口だけじゃなく、ぜひたくさんの場所からこの作品を観に来てほしいですよ。今回は1日3ステージあるので、僕たちも頑張ります!!

to R mansion 「にんぎょひめ」

2022年6月18日(土)
①11:00開演 ②14:30開演 ③18:00開演
(各回30分前開場)

会場: 山口情報芸術センター スタジオA

[チケット情報] 4月9日(土) 10:00～
[料金] 全席自由
前売・当日 一般 3,000円 / any会員・特別割引 2,500円
25歳以下 1,500円 / 高校生以下 500円
※3歳以上有料 ※any会員は1会員4枚まで割引購入可

関連イベント

ゆらゆら 海のいきものをつくろう! ワークショップ

紙やプチプチを使って海のいきものを工作。
会場のロビーを飾りつけよう。

2022年6月11日(土)
10:30 / 11:00 / 11:30 / 14:00
14:30 / 15:00 / 15:30 (所要時間30分程度)
[講師] 倉田美絵・佐々木範子
(認定NPO法人こどもステーション山口)

海になろう! ワークショップ

水や海を身体で表現して、
「にんぎょひめ」の世界を感じてみよう。

2022年6月12日(日) 14:00～15:30
[講師] 中野志保(ユニット・ピコ)、宮崎萌美(劇団シバユメ)

※いずれも4月9日(土)より申込開始。
詳細はお問合せください。

PRESENT

to R mansion
「にんぎょひめ」(18:00開演)の
チケットをペア2組に
プレゼントします。

[申込方法] ご希望の方は、住所・氏名・年齢・電話番号・e-mail等の連絡先、今号の「any」の感想をご記入の上、4月30日(土)までにハガキ(当日消印有効)・FAX・e-mailでご応募ください。

[あて先] 〒753-0075 山口市中園町7-7
(公財)山口市文化振興財団
「any vol.119 特集プレゼント」係
FAX:083-901-2216 e-mail:any@ycfcp.or.jp
※当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。



【フィリップ・ジャンティ・カンパニー】 舞台の魔術師といわれるフィリップ・ジャンティが主宰するフランスを拠点に活躍するパフォーマンス・グループ。紙や布、不思議な魅力をもった人形、ダンス、マイム、マジックを駆使し、人間の無意識の世界を舞台で具現化。そのエスプリとユーモア、詩的あふれる舞台は世界中のファンを魅了する。



◎あまりにも痛々しく、幸せな作品でした。(20代男性 近藤秀正Solo Work「ナイフ」より)
◎映像、音の共鳴しあう作品は美しく時間を忘れて観られますね。(30代女性 坂本龍一+高谷史郎+YCAM「ART-ENVIRONMENT-LIFE 2021」より)
◎誰彼を思いながら作った詩を、その誰彼へ贈る中も手紙や葉書は一層輝いて見えます。(50代男性 テーマ展示「君に会いたい」より)
◎美しい庭が解体された様子が宇宙のように見えて気持ち良かったです。(Incomplete Niwa Archives—終らない庭のアーカイヴ)より)

any通信

桜前線、上昇中
あなたと一緒に
むかえる春



「ことば」を味わう春のひとつときを



二階堂和美

詩の朗読を好んだ中にもちなんで行われる「空の下の朗読会」を今年も開催します。第1部では、参加者が自由に詩を持ち寄って朗読を披露します。自作の詩からイチオシの一篇まで、みなさんの個性あふれる朗読を味わいましょう。第2部のコンサートには、シンガーソングライター二階堂和美さんをお迎えします。春の日差しの中で心地よい音楽をお楽しみください

中原中也生誕祭「空の下の朗読会」
2022年4月29日(金・祝)
12:30~14:30 (朗読希望者は4/1より事前受付)
会場:中原中也記念館 前庭
(雨天の場合、湯田温泉ユウベルホテル松政)
[ゲスト]二階堂和美
[料金]無料 (当日は、記念館の入館料も無料)

第27回中原中也賞贈呈式&記念講演
2022年4月29日(金・祝)
15:30~16:10 贈呈式
16:50~17:50 記念講演
「詩歌の魅力」(小島ゆかり/歌人)
会場:湯田温泉ユウベルホテル松政
[料金]無料

い。また、夕方からは会場をホテル松政に移して、中原中也賞の贈呈式と記念講演を行います。講師は歌人の小島ゆかりさん。中にも思いをはせながら、たっさんの「ことば」に触れるひとつときをお過ごしください。

あなたの好きな重松作品は？

2月13日に上演した近藤芳正さんの一人芝居「ナイフ」。その関連企画として、山口市立中央図書館とYCAMの連携のもと「みんなで選ぶおすすめ重松清作品」が実施されました。「ナイフ」の原作者である重松清さんの作品の中から、おすすめの1冊に投票してもらうこの企画。映像化された人気作も多く並ぶなか、上位にランクインした作品を発表します！



「流星ワゴン」(講談社)

「ナイフ」(新潮文庫)

ARTIST VOICE

アーティスト
ボイス

玉川奈々福 (浪曲師)

昭和の時代とともに「娯楽の王様」といわれた、映画と浪曲のコラボ企画として、昨秋、YCAMにて開催された「浪曲×映画」。ここ山口にもファンの多い浪曲師の玉川奈々福さんをお迎えして、浪曲3席に加え、浪曲ワークショップ、トークイベントと盛りだくさんの内容で、たっぷり浪曲の魅力を手口に届けてくださいました。さて、奈々福さんからみたYCAMはどのように映ったのでしょうか？

YCAMは万華鏡、もしくはアートの玉手箱。



YCAMの中で、道に迷った。図書館がある。隣は中庭。あっちでは音楽家の坂本龍一さんとアーティストの高谷史郎さんのインスタレーション。こっちでは映画をやっている。それをつなぐ大きな階段そのものが、アート作品のようでもある。点在する魅惑のスポットに気を惹かれてふらふらしているうちに、目的地に

たどりつけなくなっている。YCAMは万華鏡ですか。もしくは、アートの玉手箱。昨秋、YCAMで「浪曲×映画」という催しが行われた。日本の映画の黎明期には、当時大人気だった浪曲の演題や、浪曲そのものを取り入れた映画が多かったということで、その頃の映画の上映に引き続いて浪曲の実演を聞いて頂くという企画。なんと2日にわたり、短編作品含め映画5本(うち無声映画2本)と浪曲実演が3席。無声映画の弁士には、浪曲の三味線弾きが伴奏をするという、稀有なる公演が行われた。こんなアクロバティックなことができる場所が、東京でなく、山口にある……不思議。

浪曲×映画

2021年10月16日・17日

会場:山口情報芸術センター スタジオC



photo:ヨシガカズマ

落語・講談とならび日本三大話芸の一つである「浪曲」のテイストを取り入れた映画にスポットをあてた「浪曲×映画」。浪曲師に玉川奈々福、浪曲三味線に沢村さくら、活動写真弁士に坂本頼光が登場し、映画あり、浪曲あり、さらには活弁付き上映もありと贅沢な布陣で行われた2日間、4プログラム。昭和初期当時の浪曲熱をスクリーンで目の当たりにし、玉川奈々福の圧倒的な声で聴かせる浪曲に強く心を揺さぶられた。また、サイレント映画の活弁付き上映では、坂本頼光の手に汗握る熱弁が光った。

玉川奈々福 TAMAGAWA Nanafuku

1995年、二代目玉川福太郎に浪曲三味線として入門。2001年より浪曲師としても活動。06年、奈々福で名披露目。さまざまな浪曲イベントをプロデュースするほか、自作の新作や長編浪曲も手掛け、他ジャンルとの交流も多岐にわたって行う。(一社)日本浪曲協会理事。第11回伊丹十三賞受賞。著書に「浪花節で生きてみる!」ほかがある。



©Cinema Cooks, ©Mankind Cinemas, ©Symmetry Cinemas

お先に
試写し
ました

「グレート・インディアン・キッチン」

(2021年/インド/100分/カラー)

[監督]ジヨージ・ペービ

[出演]ニミシャ・サジャヤン、スラージ・ヴェニヤラムド

10年以上前ですが、計6カ月インドに滞在しました。歌って踊る絢爛豪華なインド映画に熱狂し、総立ちの観客に囲まれた映画館での体験等、カルチャーショックは数知れず。しかし、今回ご紹介するインド映画は、いわゆるインド・マサラ映画とは違った、家事を通して一人の女性の生き方が問われる作品です。男女がお見合いで結婚し、妻は夫とその両親と同居。伝統的な邸宅で暮らし始めます。しかし男たちに奉仕するだけの生活に疑問を持ち始め…。

タイトル通りキッチンで作られる様々な手の込んだインド料理が登場しますが、徐々に明かされる女性に対する悪しきインドの習慣に驚

かされます。同時に、来る日も来る日も食事の支度に追われる日本のお母さんの姿も頭をよぎりました。男尊女卑は男性の問題だけではなく、女性にも残る男性はこうあるべき、女性はどうあるべきだという決めつけた意識も変わらなければ、解決されません。あらためて、男尊女卑について自問自答させられる作品です。

前原美織(YCAMシネマスタッフ)

2022年5月25日(水)~6月5日(日)

※上映開始時間等はお問い合わせください。

会場:山口情報芸術センター スタジオC

[料金]一般 1,300円

any会員・25歳以下・特別割引 800円

<p>any編集長の おすすめ 1本</p> <p>ワイクムシネマで 上映される作品の中から any編集長の お気に入りをご紹介します。</p>		<p>「水俣曼荼羅」</p> <p>(2020年/日本/372分/カラー) [監督]原一男</p>
	<p>©疾走プロダクション</p>	<p>上映日程 2022年5月11日(水)~15日(日)</p>

海の幸に恵まれた豊かな漁村だった水俣市。町の発展と引き換えに背負った“死に至る病”水俣病。世間ではもう「解決済み」と思われているかもしれないが、補償を求める裁判はいまなお係争中である。同時に、患者とその家族が暮らす水俣は、喜び・笑いにあふれた世界でもある。ドキュメンタリー映画の鬼才・原一男が20年の歳月をかけて製作した、計6時間12分で描く長編ドキュメンタリー。穏やかで豊かな水俣湾を中心に、幾重もの人生と物語がスクリーンの上を流れてゆく。

My ToOL



「癒しグッズ」

小さい頃から動物(犬・猫)が好きで、飼うことが夢でした。残念ながら今現在、夢は実現していません。その反動ではないですが、小物や洋服など気が付けば動物のデザインの物が大半になっています。その中で日々、私を癒してくれる物をご紹介します。1つ目は、カワウソのぬいぐるみ。一昨年、雑貨屋で見つけて即買いしました。触感がぶにぶににして、すんごく癒されます。2つ目は、猫や犬などのパソコンの待受け画面。毎日眺めてはほっこりしています。3つ目は、あらいぐま模様の膝掛け。足元ぬくぬくで寒い時期には欠かせません。以上、毎日のモチベーションを上げてくれる3つの必需品で日々頑張っています。

川瀬さつき(山口市市民会館 職員)

ふりかえり any



any vol.103

発行:2018年1月1日

特集:ケロボンズ わくわくコンサート

100号からanyの表紙が現在の版画調の親しみやすいイラストに変わりました。みなさんのお気に入りの表紙は何号ですか?編集部総選挙(3人しかいませんが…)では103号のケロボンズが第1位に!春へと向かう爽やかな息吹きの気配を感じる、明るい黄緑を基調とした賑やかで可愛らしいイラスト。あの日のパワフルなパフォーマンスが思い出されます。配布早々に品薄状態になるほどみなさんにお持ちいただき、表紙のインパクトもさることながら、ケロボンズ人気をうかがわせる大反響の1冊となりました。また、めでたく次号で発行120号となることを記念して、表紙イラストのリニューアルを画策中(予定)。お楽しみに!

の読書の窓

総菜屋「ここ家」で働く60代の江子、麻津子、郁子。みんな、それぞれ訳あり独り身。でも「生きることは食べること」だと、たくましく生きている。出てくる食べ物どれも美味しそうで、近所にあったら通いたくなる総菜屋さんです。3人がそれぞれ違う性格で癖もあるけど、みんな良いところがあって読んでいて気持ちが良い作品です。

松河愛(山口市立中央図書館 職員)

「キャベツ炒めに捧ぐ」
井上荒野 著
2011年/角川春樹事務所

「みんぱく」

- ◎隣にいる子どもの手がドキドキとわくわくと汗ばんでいて、一緒に来てよかったなと感じました。(オペラシアターこんにゃく産「森は生きている」より)
- ◎いま私がこうやって中也の詩を口ずさむことができるのは、多くの人の力があつたおかげなんだと知ることができました。(20代女性 企画展II「雑誌『詩園』」より)
- ◎ヒロさんのライブは私に人間の素晴らしさを確認させてくれるものです。(「松元ヒロ ソロライブ2021」より)
- ◎ショートフィルムをスクリーンで観る体験ができて新鮮でした。(20代女性 「ショートフィルムフェスティバルin YCAM」より)

「みんぱく」

- ◎いかに中原中也がこの山口の文学に影響をもたらしたのかがよく分かる展示でした。(20代女性 企画展II「雑誌『詩園』」より)
- ◎音はどこからきてどう作られているのかわかりたい。(40代女性 sound tectonics #25より)
- ◎自分自身の疑問の解決へつながるアンサーが返ってきて嬉しかったです。(10代男性 「近藤芳正による演劇ワークショップ」より)
- ◎素晴らしい歌、声の重なりに感動です。涙が止まりません。(50代女性 「山口きずな音楽祭 vol.10+3」より)

山口情報芸術センター (YCAM)

<https://www.ycam.jp/>

日仏共同製作 新作舞台作品

東芋×ヨルグ・ミュラー「もつれる水滴」

2022年5月14日(土) 19:00開演 / 15日(日) 14:00開演

会場:スタジオA

アニメーション表現と現代サーカスの融合



©watsonstudio

日本の現代美術家・東芋と、フランスを拠点とするサーカスパフォーマーのヨルグ・ミュラー。異色の2人が2年間にわたってクリエイションを重ね

のアニメーション映像と、近年ますます進化を遂げる現代サーカスの第一人者であるヨルグによるジャグリングやダンスが融合した新感覚のパフォーマンスを展開。操られた巨大な布、躍動するサウンド、映像、ヴォイス、ダンスが劇場空間すべてにからみつく。得体のしれない人間の内面を映し出す、実験的で壮大な即興性のある本作にご期待ください。

わたしはココに注目する!

2日目の終演後に行う「バックステージツアー」にぜひご参加を! 東芋さんとヨルグ・ミュラーさんのお二人がどんなふうクリエイションを重ね、作品をつくり上げてきたのか、舞台セットを間近に見てもらいながら作品の舞台裏を紹介します。

チケット情報 発売中

料金 全席自由 前売 一般 3,000円 any会員・特別割引 2,500円 25歳以下 1,500円 高校生以下 500円
当日 一律 3,500円

【構成・演出】東芋、ヨルグ・ミュラー 【ドラマトウルク】ソフィ・ボースウィック 【出演】ヨルグ・ミュラー、間宮千晴 【美術】東芋

石若駿+YCAM 新作ライブパフォーマンス

「Echoes for unknown egos—発現しあう響きたち」

2022年6月4日(土) 19:00開演 / 5日(日) 14:00開演

会場:スタジオA、ホワイエ

稀代の打楽器奏者が自らの音の「遺伝子」と共演



photo:kana tarumi

自身のバンドAnswer to Rememberや、SMTK、Songbook Trioを率いつつ、くるり、CRCK/LCKS、Kid Fresino、君島大空、などのライブ、アルバム

パフォーマンスを発表します。初日は石若のソロ、2日目にはサックス奏者・松丸契も参加。そのほかバックステージツアーや展示など、1年半にわたる共同研究開発の過程を体感できる関連イベントもお楽しみに。

石若駿さんからのメッセージ

山口に頻繁に来るようになったのは、4年前の春。YCAMにてサウンドアーティストの細井美裕さんからの誘いでした。とても天気がよかったのを覚えています。お食事も温泉も素晴らしいです。2019年、細井さんと作品を発表させていただき、現在は6月に発表するソロの作品制作で訪れています。6月に会場でお会いしましょう!

チケット情報 any会員先行 4月2日(土)~ / 一般発売 4月9日(土)~

料金 全席自由 前売 一般 2,500円 any会員・特別割引・25歳以下 2,000円 高校生以下 300円 ほか、セット券あり
当日 一般 3,000円 高校生以下 300円

- 特に記載のない場合、any会員割引は1会員4枚まで。
- 特別割引:シニア(65歳以上)、障がい者及び同行の介護者1名が対象。
- いずれの公演も当日券は会員割引の対象外となります。
- 特に記載のない場合、開場は開演の30分前です。
- 特に記載のない場合、未就学児入場不可。託児サービスについては、お問い合わせください。

中原中也記念館

<https://www.chuyakan.jp/>

企画展I

中也の住んだ町——幼少期

2022年4月20日(水)~7月24日(日)

中国や広島、金沢などで幼年期を過ごした中也

山口で生まれた中原中也は、軍医として単身赴任していた父・謙助と暮らすため、生後半年で母・フクラに連れられ、中国の旅順へ向かいます。その後6歳で山口に戻るまで、謙助の転任にともなって、柳樹屯、広島、金沢に移り住みました。生まれ故郷とは違う土地で育まれた、幼い日の記憶や家族が語った思い出話は、中也の作品に大きな影響を与えたといわれています。

本展では、中也が過ごした当時の町の様子や通った幼稚園、近所の子どもたちとの交流、同時代の文学

者との接点などにも触れながら、中也の幼少期について詳しく紹介します。



中也4歳頃(広島にて)

わたしはココに注目する!

幼いころの中也の写真はたくさん残っていますが、どれもとても可愛いです! 母親が語る中也のエピソードにもほっこり。愛らしく、繊細な「ちゅうちゃん」の幼き日の姿に、ぜひ会いに来てください。

入館料 一般 330円(275円) 大学生 220円(165円)

※あわせてテーマ展示もご覧いただけます。 ※18歳以下、70歳以上無料 ※()内は20人以上の団体料金

【受賞者コメント】



國松絵梨 KUNIMATSU Eri

この度は素晴らしい賞に選んでいただきありがとうございます。私は自分の発している言葉が誰かに届きうるという確信が持てないままだったので、この詩集を出してみ、いろいろな人がいろいろなことを言ってくれたことが本当にうれしかったです。なんとか、私が詩からもらったものを、詩という営みそれ自体に還元していきたいです。この詩集は誰にとってもなにかしらあるようにと考えながらつくりました。読んだことをきっかけに、詩を書いてみようと思う人がいたらうれしいです。

1997年生まれ。神奈川県在住。慶応義塾大学大学院文学研究科在学中。2021年8月に刊行された第一詩集『たましいの移動』(七月堂)が、全国より集まった218点の応募・推薦詩集の中から第27回中原中也賞を受賞した。「素直に自分を表現し、読者を次第に“自分にも書ける”と思わせるような広がりがある。自らを途中経過とした自覚と今後の可能性に期待する」と評価されての受賞となった。

わたしは自分が思っているより声が高く 猫背で
あごがとがっている そうやってまたひとつ壁が
こわれていく 中身へとつづく道は外側に
ひらかれており たいそうまぶしく光を放っている
ときには まっすぐでいられないくらいに
自分の生きる環境は 自分でととのえてよいものであり
それには自分本体もふくまれている
自分の調子のときはそれにあわせて
半分の格好でいてよいが、それを半分ととらえる
ことができるようになったままでいたい 中身が
外身になったとき 宇宙をすいこむとき
すいこんでいるのは誰なのかわからない
ときいて すこし笑っている



受賞詩集『たましいの移動』(七月堂)

第27回 中原中也賞

答えは14ページ

検定 中也



金沢の住居

Q 中也は随筆「金沢の思ひ出」に、金沢に住んだ幼い頃のエピソードを記しています。中也が金沢に移り住んだのは5歳の時です。引っ越しが済んで間もなく、近所の子どもたちが遊びに来て、名前を訊ねてきました。中也は自分の名前が嫌だったので、その時思わず違う名前を口走ってしまいます。その名前とは何でしょうか。

- 1 つぐろう
- 2 ころろ
- 3 いちろう

mini PICK UP!

「もつれる水滴」関連企画
ヨルグ・ミュラーによる
身体ワークショップ
2022年5月11日(水)
18:00~20:00
会場:山口情報芸術センター
スタジオB



ヨルグ・ミュラー ©空耳カメラ

右のピックアップイベントで紹介している、東芋×ヨルグ・ミュラー「もつれる水滴」の関連企画。実際に本公演に出演するサーカスパフォーマーのヨルグ・ミュラーを講師を迎え、バランス感覚を養う誰でも楽しめるゲーム感覚のワークショップを行います。世界的に活躍するパフォーマーの考えや技術を知ることができるチャンス!!

【参加費】無料 【対象】小学生以上
【定員】20名(抽選・要申込)

※申込方法等詳細はお問合せください。

イベントレポート

近藤芳正 Solo Work
「ナイフ」



photo:田中亜紀 写真提供:水戸芸術館

2月13日、YCAMにて俳優・近藤芳正による一人芝居「ナイフ」が上演され、大入満員となる350名を超える来場がありました。重松清原作の小説「ナイフ」で描かれるいじめに向き合う家族の物語を山田佳奈(口舌主筆)の脚本・演出で舞台化した本作。父、母、息子のそれぞれの感情に寄り添いながら、一人3役を立ち姿や息遣いの変化で演じ分けていく近藤の鬼気迫る演技を目の前に、瞬きすら忘れるほど観客の五感釘付けに。また、舞台セットはシンプルながら、映像や音響、照明などを効果的に使うことで、各シーンの情景や人物が浮かび上がります。カーテンコールでは、スタンディングオベーションのなか彼の熱演に会場いっぱい拍手が送られました。

観覧聴き ビュナタ! の!

- 中也が絶賛していた佐藤春夫の作品を「早く読みたい!」と思いました。(20代女性 テーマ展示「中也の本棚——日本文学論」より)
- 色々な映像と音がとても異空間で素敵でした。(40代女性 坂本龍一+高谷史郎+YCAM「ART-ENVIRONMENT-LIFE 2021」より)
- 質問に丁寧に答えていただけ、とてもためになりました。(10代女性 近藤芳正による演劇ワークショップより)
- 圧倒的なステージを、楽しめた、考えた、感動した。(50代男性 近藤芳正 Solo Work「ナイフ」より)

オペラシアターこんにゃく座
オペラ
「森は生きている」



写真提供: NPO法人こどもステーション山口

年の瀬も押し迫る12月27日、オペラシアターこんにゃく座のレパートリー作品「森は生きている」が山口市民会館で上演されました。ピアノの伴奏にのせて「もえろもえろ〜♪」というフレーズで始まる「十二月の歌」を歌いながら、12人の月の精が登場すると、ステージは華やかでファンタジーな雰囲気になり、一気に物語の世界へ引き込まれていきます。物語の舞台は、女王様の命令で4月にしか咲かないマツユキ草を求めて向かった真冬の森。森の中で月の精たちに出会った少女が、彼らの協力のもと、あっと驚く方法でマツユキ草を手にするシーンはまさに壮観。わがままな女王様と一緒に、自然と共存することの大切さを学ぶ2時間となりました。

バックステージへようこそ



大ホールで催しがあり、大きなトラックが1台、2台と入ってくる。舞台に通じるシャッターが開けられ、トラックに積み込まれた荷物が次々と舞台の上や必要とする場所へ運ばれていく…。舞台を作るためにとても重要な場所のひとつがここ「搬入口」です。照明・音響などの機材、美術セット、小道具、衣裳、あるいは楽器など、毎回様々な荷物が運び出されては、終わればまたトラックに積み込まれていく。この場所があるからこそ、大規模なステージを組むことができ、我々は様々な催し物を観ることができます。ときにはそのステージであなたの人生が変わるほどの素晴らしい表現に出会うことも。搬入口は非日常の空間を生み出す入り口といえるかもしれません。

山口市民会館

http://www.yamaguchi-civichall.com/

ピアノの魔術師

2022年5月28日(土) 18:30開演
会場:大ホール

心躍る音楽の魔法

「ピアノの魔術師」はミッチェリー(ピアノ)、高田亮介(ギター)、SEAI(ドラム)の3人組。メンバーみんなが世界で活躍する音楽家なんです! なかでもピアノ奏者のミッチェリーは、巧みな息遣いや想像を超えた驚きの奏法で、誰もが一度は触れたことがあるおなじみの楽器の魅力を引き出します。子どもから大人まで大好評だった前回の公演から3年、あの魔術師たちが帰ってくる! 今回は会場が前よりも大きい山口市民会館の大ホールに変わっての演奏となり、さらにパワーアップした迫力のステージを魅せてくれることでしょう。華麗でカッコイイ演奏は一度



見たら心をつかんで離れません。音楽って楽しい! 音楽って自由! 思わず体が勝手に動き出す、ワクワクの魔法にあなたもかけられてみませんか?

わたしはココに注目する!

2019年の山口公演では、当時大ヒット中だった米津玄師作曲の「パプリカ」が演奏されたときに、観客も思い思いにステージに上がって踊ったり歌ったり、会場一体となって盛り上がりました。今回はどんな選曲で盛り上げてくれるでしょう? 今から待ち遠しい!

チケット情報	一般発売 4月2日(土)~
料金	全席自由 ※3歳以上有料
	前売 一般 3,500円 any会員 3,000円 25歳以下 2,700円
	当日 一般 4,000円 25歳以下 3,200円

小曾根真 featuring No Name Horses THE BEST

2022年6月25日(土) 17:00開演 (16:00開場)
会場:大ホール

2022年、小曾根真の現在地

世界的なプレイヤーとの共演や、自身のビッグバンド「No Name Horses」を率いるなど、ジャズの最前線で活躍する小曾根真。近年はクラシックにも本格的に取り組み、国内外のオーケストラとの演奏でも注目を集めています。2020年の緊急事態宣言期間中には、53日間に及ぶ自宅からのライブ配信活動を行って話題となりました。今回はビッグバンド編成で山口に登場します。以前、本誌のインタビューで「人間の感性というのは何よりも素晴らしくて尊いもの。みなさんの感性に響く“生きるエネルギー”を、音楽という言語を使って届けたい」と語った小曾根が生



photo: Ryota Mori

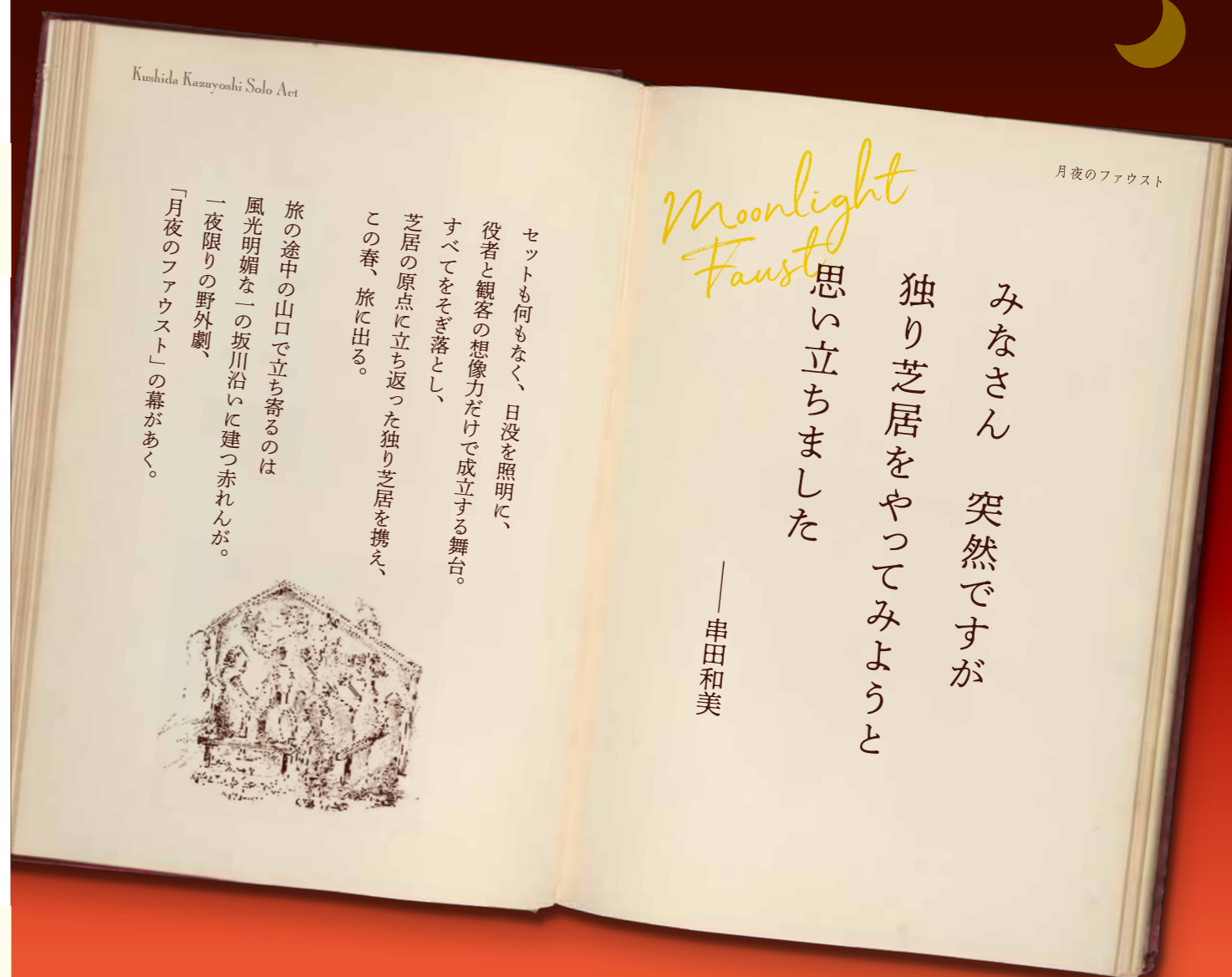
み出す力強い音色は、つい後ろ向きになってしまいがちな日々の中で前を向くパワーを与えてくれることでしょう。

わたしはココに注目する!

2021年はソロとオーケストラとの共演を織り交ぜ、「OZONE60」と題したプロジェクトを全国各地で展開。還暦という節目を迎え、数々の挑戦とコラボレーションの中で円熟した小曾根真の「現在の音」をお聞き逃しなく!

チケット情報	any会員先行 4月10日(日)~ / 一般発売 4月17日(日)~
料金	全席指定
	前売 一般 5,000円 any会員 4,500円 学生 2,500円
	当日 一般 5,500円 学生 3,000円

- 特に記載のない場合、any会員割引は1会員4枚まで。
- いずれの公演も当日券は会員割引の対象外となります。
- 特に記載のない場合、開場は開演の30分前です。
- 特に記載のない場合、未就学児入場不可。託児サービスについては、お問い合わせください。



串田和美が贈る小さくて壮大な物語

2019年に巡演された「月夜のファウスト」は、2020年6月、コロナ禍で多くの劇場が休館に追い込まれるなか、公園の小さなあずまやを舞台に見立て、独り芝居として奇跡的に生まれ変わりました。

俳優・演出家の串田和美が作・演出を手掛け、たった独りで何役も演じます。時にファウスト博士に、悪魔メフィストに姿を変えながら、悪魔に魂を売った男が語る…。中世の錬金術師ファウスト博士の伝記を題材に、串田の幼少期の記憶や空想が織り込まれたオリジナルの物語を、山口では野外劇としてお届けします。



串田和美 独り芝居「月夜のファウスト」

2022年5月20日(金) 18:00~(予定)

会場:クリエイティブ・スペース赤れんが外庭

※雨天時はクリエイティブ・スペース赤れんが2階のホールで上演します。

[作・演出・出演] 串田和美 [料金] 投げ銭



串田和美 Kazuyoshi Kushida

1942年、東京生まれ。俳優・演出家。66年、劇団自由劇場(のちにオンシアター自由劇場と改名)を結成。85~96年、シアターコクーン初代芸術監督。2003年、まつもと市民芸術館芸術監督に就任。歌舞伎、サーカス、現代劇を、劇空間ごとに既成概念にとらわれない手法でつくりあげている。代表作に「上海パンスキング」、コクーン歌舞伎「夏祭浪花鑑」など。

4 April

5 May

6 June

※掲載内容は2022年3月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。

山口情報芸術センター (YCAM) https://www.ycam.jp/	開催中 食と倫理リサーチ [リサーチ・ショーケース]				11 「もつれる水滴」関連イベント ヨルグ・ミュラーによる身体ワークショップ(本誌p.10参照)		4 5 石若駿+YCAM 新作ライブパフォーマンス 「Echoes for unknown egos」(本誌p.10参照)		12 to R mansion [「にんぎょひめ」] ※6/11、12 関連ワークショップあり
山口市市民会館 http://www.yamaguchi-civichall.com/							28 ピアニカの魔術師(本誌p.12参照)		25 小曾根真 featuring No Name Horses THE BEST (本誌p.12参照)
中原中也記念館 https://www.chuyakan.jp/	開催中 17 企画展II 雑誌「詩園」—— 中也・山頭火と山口の文学青年たち	20 企画展I 中也の住んだ町—— 幼少期(本誌p.11参照)							~7 / 24
	開催中 第19回テーマ展示 中也の本棚—— 日本文学篇	22 中原中也を読む会	29 中原中也生誕祭「空の下の朗読会」 (本誌p.8参照)	29 第27回中原中也賞贈呈式 (本誌p.8参照) 会場:湯田温泉ユウベルホテル松政		27 中原中也を読む会			~2023 / 2 / 12
その他 (クリエイティブ・スペース赤れんが) 山口市後河原5-12					20 申田和美 独り芝居「月夜のファウスト」(本誌p.13参照)				24 中原中也を読む会

[マーク説明] 体験する 参加する 聴く 観る

INFORMATION

■公演チケットのお求めについて

山口市文化振興財団が主催・共催する公演チケットは以下の方法にてご予約・ご購入ください。

予約方法

インターネット 山口市文化振興財団ホームページ (24時間受付)

<https://www.ycfcp.or.jp/>

※any会員の方は先行予約初日の10:00より、一般の方はプレイガイド発売日の10:00より受付開始。



電話

チケットインフォメーション (10:00~19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日、ほか臨時休館日あり)

TEL. 083-920-6111

窓口

チケットインフォメーション (10:00~19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日、ほか臨時休館日あり)

山口情報芸術センター

※先行予約初日はインターネットまたはお電話のみの受付となり、窓口のご利用は翌日からとなります。

支払方法

クレジットカード インターネットでチケット予約された際に利用いただけます。

チケットのお受け取りはお近くのセブンイレブンまたは山口情報芸術センターにお越しください。

セブンイレブン

インターネット・電話でチケット予約された際に利用いただけます。

お近くのセブンイレブンでお支払いいただけます。チケットはその場でお受け取りください。

窓口

※上記予約方法「窓口」参照

■託児サービスについて

山口市文化振興財団では託児サービスを行っています。

※おもちゃ、おむつ、着替え等必要なものはご持参ください。お子様の食事は事前に済ませておいてください。

公演開催時

[対象] 0才(6カ月)以上

[料金] 1人につき700円、
2人目以降は1人につき500円

[時間] 開演の30分前から終演後30分まで

[申込方法] 公演日の1週間前までに左記チケットインフォメーションまたは山口情報芸術センターにてお申し込みください。

※公演によっては行わない場合もございます。事前にお問い合わせください。

山口情報芸術センター キッズスペース

[対象] 1才以上

[料金] 1人につき30分200円

[時間] 13:00~17:00 1回2時間まで
(山口市立中央図書館休館日を除く)

[申込方法] 当日、山口情報芸術センターにてお申し込みください。満員の際は順番制となります。

any 会員募集!

※入会方法等、詳しくはお問い合わせください。

any会員は、山口情報芸術センターや山口市市民会館などで行われる財団主催・共催の公演や展示、ワークショップ等の情報をいち早くお知らせし、楽しんでいただくための友の会です。公演のチケットが一般の方よりも安く、早く購入できるなどの特典があります。

[年会費] 1,500円+入会金500円 ※会員期間内に更新される場合、入会金は不要です。

[会員期間] 入会日から翌年の入会月末まで

[会員特典] チケットの先行予約および割引購入(公演によっては適用されないものもあります)、情報誌の無料送付、YCAMシネマ・中原中也記念館招待券プレゼントなど



公益財団法人

山口市文化振興財団

Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

〒753-0075 山口市中央2-5-1
TEL. 083-923-1000 / FAX. 083-928-8488
https://www.ycfcp.or.jp/ zaidan-info@ycfcp.or.jp

【新型コロナウイルス感染症対策について】

発熱など風邪の症状のあるお客様は、ご入場をご遠慮ください。ご鑑賞前に消毒液のご利用やこまめな手洗いをお願いします。ご来場の際はマスクの着用をお願いします。場内は可能な限り換気を行います。万が一感染者が発生した場合は、お客様の個人情報を公的機関に提供する場合がございます。あらかじめご了承ください。今後の情勢により、公演の開催が変更または中止になる場合がございます。

A 中原中也記念館

〒753-0056 山口市湯田温泉1-11-21
TEL. 083-932-6430 / FAX. 083-932-6431
[開館時間] 9:00~18:00(入館は17:30まで) [5~10月]
9:00~17:00(入館は16:30まで) [11~4月]
[休館日] 月曜(祝日の場合は翌日)、毎月最終火曜(変更あり)、年末年始
https://www.chuyakan.jp/

B 山口情報芸術センター(YCAM)

〒753-0075 山口市中央2-5-1
TEL. 083-901-2222 / FAX. 083-901-2216
[開館時間] 10:00~20:00(夜間イベントのある日は22:00まで)
[休館日] 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始、臨時休館日
https://www.ycam.jp/ information@ycam.jp

C 山口市市民会館

〒753-0074 山口市中央2-5-1
TEL. 083-923-1000 / FAX. 083-928-8488
[開館時間] 8:30~17:15 [休館日] 年末年始
http://www.yamaguchi-civichall.com/

5月に開催する野外劇「月夜のファウスト」に向けて市内をロケハン。見慣れた日常の風景がどんな演劇空間になるのか今からとても楽しみです。[K.A]
本誌特集の「にんぎょひめ」関連企画で、「海のいきものを作る」ワークショップを6月に実施。事前に試作してみましたが、とても楽しかった。[M.D]
出会いと別れの季節。新生活への期待と共に慌ただしさや緊張感が続く日々の中で、本誌を「ホッと一息」のお供にしていたら幸いです。[Y.I]

検定 中 答え **中**

A. いちろう(一郎)
(正解以外の二つの選択肢の名前は、どちらも中世の弟の実名(重郎、與郎)です。)



公益財団法人
山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

